

市民アンケート調査 ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

「佐渡市将来ビジョン」および「佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間がいずれも平成31年度に終了するため、次期計画を策定するにあたり、本市の取組に対する現状の満足度や今後重要であると考えられる取組等について、市民の皆様からご意見を幅広くお聞かせいただくアンケート調査を実施いたします。

この調査については、市内にお住まいの満18歳以上の方々の中から無作為に3,000名の方を選び、お答えいただくことにいたしました。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、調査の目的、趣旨をご理解のうえ、率直なご意見をお聞かせください。

なお、このアンケートは、統計的に処理し、調査の目的以外に利用することはありません。

平成31年3月

佐渡市長 三浦 基裕

○ご記入にあたってのお願い

- ◇ このアンケートは、本年3月1日現在、市内にお住まいの満18歳以上の方を対象としています。
- ◇ 回答は、お送りしたあて名のご本人がお答えください。ご本人が記入できない場合は、ご本人の意見を聞きながら記入してください。
- ◇ 回答は、あてはまる番号に○をつけていただくか、指定した記入欄に記入してください。
- ◇ お答えいただいた内容については、統計的に処理し、個人が特定できるような扱いは行いません。また、個人が特定できるような情報は、公表しません。

○アンケートの返信について

- ◇ アンケート用紙にご記入いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて、3月29日（金）までにご投函ください。

※返信用封筒への住所・氏名の記入、切手の貼付は必要ありません。

○お問い合わせ先

佐渡市役所企画課 0259-63-3802

担当：中川・北見・松本

【佐渡市将来ビジョンとは…】

佐渡市では、平成 31 年度の佐渡市のあるべき姿を念頭に置き、行政運営の基本方針となる「佐渡市将来ビジョン」を最上位計画として位置づけ、平成 25 年 12 月に策定しました。

その後、国の財政措置の見直しや、「まち・ひと・しごと創生法」が制定されるなど、行政運営における環境が大きく変化したため、平成 29 年 3 月に「佐渡市将来ビジョン」を見直しました。

全国に誇れる「歴史と文化が薫り、自然と人が共生できる美しい島」を大切に守り続け、島民が安心して生活できる地域社会を維持していくため、人口減少や地域経済活性化の重要課題に対し、佐渡市将来ビジョン方針を基に取り組んでいます。

【佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略とは…】

佐渡市では、今後目指す将来の方向と人口の将来展望を示した「佐渡市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」を策定するとともに、人口減少問題の克服を目指すため「佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成 27 年 7 月に策定しました。

まち・ひと・しごと創生総合において、人口減少対策の長期的な取組として「佐渡の将来を担う若者を中心とする人材育成・確保」を、短期的な取組として「一次産業の振興と観光振興を中心とした若者の雇用の受皿づくり」、「子育て環境の整備」を掲げています。

用語説明

6次産業化
農林水産物を収穫・漁獲（第一次産業）するだけでなく、加工（第二次産業）し、流通・販売（第三次産業）まで手がけること。（一次+二次+三次=六次）
ジオパーク
ジオ（地球）に関わるさまざまな自然遺産、例えば、地層・岩石・地形・火山・断層などを含み自然豊かな「公園」を、教育や観光、そして地域づくりに活用する取組。
農商工連携
農林漁業と商工業の人々が知恵を持ち寄り、新しい商品やサービスに結びつける取組。
地域防災リーダー
地域における防災対策の指導者として、市と地域を結ぶ役割。（平常時には自主防災組織に対し、訓練・研修等で習得した知識・技術を普及し、また災害時には地域住民と協力して、初期消火、救助等を行う。）
ファミリーサポートセンター
子育てをお手伝いしてほしい方（依頼会員）と子育てをお手伝いしたい方（提供会員）が会員登録を行い、お互いに助け合う有償ボランティア組織。提供会員は、援助できる曜日や時間などを登録し、依頼会員は、会員登録をすると子育て援助が受けられる。運営を佐渡市社会福祉協議会に委託している。

あなた自身のことについておたずねします。

問1. あなたの性別は。

1. 男性 2. 女性

問2. あなたの年齢は。

1. 18～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上

問3. あなたのお住まいはどこですか。

1. 両津地区 2. 相川地区 3. 佐和田地区 4. 金井地区 5. 新穂地区
6. 畑野地区 7. 真野地区 8. 小木地区 9. 羽茂地区 10. 赤泊地区

問4. あなたの佐渡市での居住歴について、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 佐渡市に生まれてからずっと住んでいる
2. 佐渡市出身だが、佐渡市以外での居住経験がある
3. 県内の他市町村から転入してきた
4. 県外から転入してきた

※次ページからの設問について

引き続き、問5～問9にご回答ください。
(以下は該当する方のみお答えください。)

1. 高齢者(65歳以上)の方、または高齢者の介護に関わっている方：
↓
問10にご回答ください。
2. 子育てに関わっている方、今後ご家庭内で子育てに関わるご予定の方：
↓
問11にご回答ください。

※「1」と「2」の両方に該当する方は、問10と問11の両方にご回答下さい。

問5. 佐渡市の取組の「現状の満足度」と、「重要度」をおたずねします。下記のすべての項目について、それぞれあてはまるものに1つだけ○をつけてください。

項 目	現 状 の 満 足 度						重 要 度					
	満 足 し て い る	や や 満 足 し て い る	ど ち ら で も な い	や や 不 満 で あ る	不 満 で あ る	わ か ら な い	重 要 で あ る	や や 重 要 で あ る	ど ち ら で も な い	あ ま り 重 要 で は な い	重 要 で は な い	わ か ら な い
(1) 道路、河川、港湾などのインフラ施設の改修・整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(2) バス路線など公共交通網の整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(3) 佐渡航路や佐渡空路など公共交通の整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(4) 佐渡汽船航路運賃の低廉化	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(5) 佐渡の豊かな自然景観の保全	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(6) 再生可能エネルギーの推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(7) 防災対策の強化	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(8) 健康づくり、保健、医療の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(9) 教育・子育て支援の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(10) 高齢者、障がい者福祉の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(11) 農林水産業の振興	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(12) 商工業の振興	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(13) 6次産業化・地産地消の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(14) 観光産業の振興	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(15) 佐渡金銀山の世界遺産登録推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(16) 雇用・就業の場の確保(起業・第二創業含む)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(17) 移住・定住の促進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(18) 生涯学習の場の活用	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(19) スポーツ・文化・公民館施設の活用・充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

問6. 今後の佐渡市の活性化にとって必要なことは何だと思いますか。あてはまるものに5つ以内で○をつけてください。

1. 佐渡金銀山の世界遺産登録の推進
 2. 3つのプログラム(佐渡金銀山、世界農業遺産、佐渡ジオパーク)の推進
 3. 環境(エコ)に配慮した農林水産業の推進
 4. トキなどを活用した佐渡ブランドの確立
 5. 6次産業化や農商工連携による加工・販売の推進
 6. インターネット活用による販売戦略
 7. 地産地消の推進
 8. 佐渡金銀山をはじめとする地域資源を活用した滞在型交流観光の推進
 9. 自転車等を活用したスポーツツーリズムの推進
 10. 姉妹都市など都市との交流
 11. 国際交流の拡大
 12. 大学との連携・交流
 13. 担い手や人材の育成
 14. 定住対策により、島外からの移住者を増やすことによる人口減少の歯止め
 15. 子育て支援による出生数の増加
 16. 都市圏への航空路開通
 17. 佐渡航路の利便性の向上
 18. 幹線道路などの社会資本の整備
 19. その他、ご自由に記載ください。
- (具体的に：)

問7. あなたは、災害に強いまちづくりのため、どのような施策が重要だと思いますか。あてはまるものに3つ以内で○をつけてください。

1. 原発問題への対応(避難計画等)
 2. 津波に対する避難計画
 3. 津波避難タワーや避難路の整備
 4. 地震に備えた避難計画
 5. 公共施設や民間建築物の耐震化
 6. 港湾・漁港施設の整備(岸壁の耐震化等)
 7. 風水害(暴風・高波等)への避難計画
 8. 風水害に対応した河川改修や治水ダムの整備等
 9. 自主防災組織や防災リーダーの育成
 10. 災害時要援護者への支援(避難支援等)
 11. 国県等関係機関との連携強化
 12. その他、ご自由に記載ください。
- (具体的に：)

問8. あなたは、佐渡市が「住みやすい」と思う点は何ですか。あてはまるものに3つ以内で○をつけてください。

1. 自然に恵まれている
2. 長年住み慣れている
3. 食べ物がおいしい
4. 人々が親切で地域のつながりが強い
5. 買い物などの日常生活が便利
6. 今の仕事に満足している
7. 趣味を活かせる場所がある
8. 子どものための教育環境が良い
9. 医療体制が整っている
10. 福祉体制が整っている
11. 道路などのインフラが整っている
12. 文化・スポーツ施設が充実している
13. その他、ご自由に記載ください。

(具体的に :

)

問9. あなたは、佐渡市が「住みにくい」と思う点は何ですか。あてはまるものに3つ以内で○をつけてください。

1. 良い仕事先がない
2. 医療体制が整っていない
3. 買い物などの日常生活が不便
4. 人間関係がわずらわしい
5. 福祉体制が整っていない
6. 道路などのインフラが整っていない
7. 趣味を活かせる場所がない
8. 文化・スポーツ施設が不足している
9. 子どもための教育環境が悪い
10. 自然環境が悪い
11. 食べ物がおいしくない
12. 住み始めたばかりでなじみがない
13. その他、ご自由に記載ください。

(具体的に :

)

高齢者(65歳以上)の方、または高齢者の介護に関わっている方にお聞きします。

問 10. 佐渡市の「高齢者施策」について、「認知度」及び「評価度」をお聞きします。
該当する箇所全てに○をつけてください。

項 目	認知度・評価度		高く 評価	ある 程度 評価	評価 しない
	知っ ている	知ら ない			
(1) 介護保険の在宅や施設入所サービス					
(2) 介護保険以外の在宅での生活を維持するための福祉サービス					
(3) 認知症や介護予防のための和太鼓を活用した運動等の取組					
(4) さどひまわりネット(医療機関において患者情報を共有するネットワーク)					
(5) 高齢者の総合相談窓口である「地域包括支援センター」					
(6) 高齢者向けの路線バス運賃割引事業(70歳以上の方1乗車200円)					
(7) 各地区での公民館講座					

子育てに関わっている方、今後ご家庭内で子育てに関わるご予定の方にお聞きします。

問 11. 佐渡市の「子育て支援施策」について、「認知度」及び「評価度」をお聞きします。
該当する箇所全てに○をつけてください。

項 目	認知度・評価度		高く 評価	ある 程度 評価	評価 しない
	知っ ている	知ら ない			
(1) 島外特定不妊治療の支援 ※1					
(2) 妊婦健康診査の無料化					
(3) 子どもの医療費の助成					
(4) 子どものインフルエンザ予防接種の助成					
(5) 保育料2人目の無料化					

※1 体外受精、顕微授精による治療に対して、治療費等に助成を行う制度です。

